

平成 27 年 10 月 28 日

各位

会 社 名 株式会社足利ホールディングス 代表者名 代表執行役社長 松下 正直 (コード番号:7167 東証第一部) 問合せ先 執行役経営企画部長 清水 和幸 (TEL:028-622-8411)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成27年5月13日に公表しました平成28年3月期の第2四半期累計期間及び平成28年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日~平成 27 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	48, 000	12, 500	7, 000	21円00銭
今回修正予想 (B)	54, 000	17, 000	11,000	33円00銭
増 減 額 (B)-(A)	6, 000	4, 500	4,000	
増 減 率 (%)	12.5%	36.0%	57.1%	
(参考)前年同期実績(26年9月期)	49, 393	12, 557	7, 774	23 円 33 銭

(2) 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想値の修正(平成27年4月1日~平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	95, 000	23, 500	17,000	51円01銭
今回修正予想 (B)	100, 000	28, 000	21,000	63円01銭
増 減 額 (B)-(A)	5, 000	4, 500	4,000	
増 減 率 (%)	5. 2%	19.1%	23.5%	
(参考)前年同期実績(27年3月期)	96, 723	21, 064	17, 076	51円24銭

2. 修正の理由

子銀行である株式会社足利銀行において、資金利益および役務取引等利益の増加を主因としてコア業務純益等が当初予想比プラスとなったのに加え、株式売却益の

増加により当社連結の経常利益及び中間(当期)純利益が前回発表予想を上回る見通しとなったこと等から、連結業績予想を上方修正するものです。

【ご参考】

株式会社足利銀行(単体)の状況

(1) 平成 28 年 3 月期第 2 四半期 (累計) の業績予想

(単位:億円)

	当初予想	今回予想	当初予想比
コア業務粗利益	405	437	+32
経費	240	236	▲ 4
コア業務純益	165	200	+35
経常利益	160	243	+83
中間純利益	105	170	+65

(2) 平成 28 年 3 月期通期の業績予想

(単位:億円)

	当初予想	今回予想	当初予想比
コア業務粗利益	795	825	+30
経費	470	475	+5
コア業務純益	325	350	+25
経常利益	305	380	+75
当期純利益	235	300	+65

[※]当社の業績予想の公表に際して、当社連結業績の大宗を占め、業績予想の基礎となる 銀行単体の業績予想値を参考として記載しています。

(注)本資料に記載されている予想値については、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき 作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があ ります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画部 広報 I R グループ 海老原 Tel (028) 626-0401